

平成29年度 企画部長の目標宣言

部長メッセージ	企画部長 山口 清治
<p>第5次総合計画は、平成34年を目標年次として、将来都市像に「しあわせ創造都市いせはら」を掲げ、前期基本計画に基づき各分野において様々な取組を実施し、成果につなげています。平成29年度で前期基本計画が終了します。確かな成果を獲得するとともに、将来都市像の実現に向けた後期基本計画の策定を進める重要な年です。選択と集中の視点を持って、より効果的、効率的で実効性ある後期基本計画を策定します。</p> <p>そして、総合計画の目標実現には、財源の裏付けが必要です。しかし、市の財政は世界的な金融・経済危機の発生、少子高齢化の進展など社会経済状況が大きく変化する中で、財政運営にも大きな影響を与え、依然として厳しい状況が続いています。健全な財務体質への改善と総合計画の実現による市民福祉の向上に柔軟に対応できる財政運営に取り組みます。</p> <p>また、持続可能な財務体質とするためには、定住・就労・交流の人口増加が大きな要素となります。人口増加に繋がる魅力の発信、知名度の向上のために更なるシティプロモーションに取り組みます。</p>	
部の主な役割	部を構成する課等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長、副市長の秘書 ・ 市行政の総合的企画、調整及び総合計画の策定、進行管理 ・ 市財政の総合的企画、予算の編成 ・ 広報活動の総合的企画、シティプロモーション 	<ul style="list-style-type: none"> 秘書課 経営企画課 財政課 広報戦略課

部の取組方針	
1	<p>【しあわせ創造都市の実現を目指す総合計画後期基本計画を策定します】</p> <p>前期基本計画のこれまでの達成状況や市民要望を踏まえ、大きく変化した行財政環境に対応するため「市民意識」「環境変化」「選択と集中」の視点を持って、効率的で実効性のある施策を立案し、「しあわせ創造都市いせはら」の実現に向けて全庁を上げて後期基本計画の策定に取り組みます。</p>
2	<p>【財政健全化に向けて着実な推進を図ります】</p> <p>平成25年度に財政健全化計画を策定し、健全化に向けた様々な取組によって、財政状況は改善しつつありますが、依然として厳しい状況が続いています。このため、財政健全化の取り組みを継続するとともに、これまでの財政健全化の考え方を基本としつつ、現計画に時代の変化を見据えた見直しを行い、健全な財務体質への改善と後期基本計画の目標を達成するための財源の確保に対応できる次期財政健全化計画の策定に取り組みます。</p>
3	<p>【全庁一丸となったシティプロモーションを強化します】</p> <p>平成26年度にシティプロモーション推進計画を策定し、シティプロモーションに取り組んだ結果、各種メディアで本市の魅力を伝える報道機会が増えていきます。更なる魅力の発信と定住・就労・交流の人口増に繋がるブランド力を高めるため、市民や関係団体等と連携し、様々な情報媒体の活用による情報発信力の強化に取り組みます。</p>

具体的な取組と達成目標				進捗状況 達成状況
NO	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	
1	第5次総合計画 後期基本計画 の策定 (経営企画課)	総合計画前期基本計画における事業の評価を踏まえ、施策の立案と施策の目標を実現する事業を選択し、市民意見の聴取や総合計画審議会での審議を経て、後期基本計画を策定します。	・将来都市像の実現を目指す基本計画の策定 ・施策の目標を実現する実施計画の策定	
2	財政健全化の 推進 (財政課)	現財政健全化計画の目標達成に取り組むとともに、健全な財務体質への改善と環境変化に柔軟に対応できる財政運営のための計画の見直しを行います。	・財政健全化計画の見直し策定 ・財政調整基金残高10億円確保 ・市債残高の縮減	
3	情報発信力の 強化 (広報戦略課)	シティプロモーション推進計画の外部委員による点検、パブリシティガイドに基づく全庁一丸となった魅力ある情報提供体制の強化、公認サポーター活動の更なる活発化に取り組みます。	・日刊紙への記事掲載件数 1,000件 ・認知度アンケートの実施 ・サポーター活動回数 (プロモーションサイトの発信数) 60回	